

ティーチング・ステートメント

所属 未来デザイン学部メディアデザイン学科
名前 渡辺 功 作成日 2024年2月26日

【責任】

未来デザイン学部、メディアデザイン学科のコミュニケーション・ビジネスデザイン系／ビジュアルデザイン系分野を中心に教育・研究活動を行っている。主たる教育活動はデジタルコミュニケーション、クリエイティブディレクションⅠ・Ⅱ、心理と社会の調査などの科目の担当、ゼミ生の研究指導、キャリア支援である。また学生と共に学科広報活動に従事し、研修旅行の引率も行っている。

【理念】

メディアデザイン学科ではデジタルコンテンツに関わる分野で活躍する人材の育成を目指している。この分野の進化・発展のスピードは非常に早いことが特徴である。学科の学生は、他者とのコミュニケーションの経験の不足や、何かを成し遂げてそれを評価される経験の不足によるのか、内向的・自己否定的な者が多く、社会人としてこの分野に貢献するのに苦労するように見受けられる。

そのために次の3点を特に重視している。まずは、自分で自分に限界を設けてすぐにあきらめるのではなく、常に自分を信じて努力を続けられる「自尊感情の高い人間の育成」である。このためには、何かを達成した成功体験を繰り返すことが必要であると考え。次に、学生には、他者から与えられた課題を機械的にこなすだけでなく、自ら「新しい目標を見つけ、自ら考えて実践する人間」になって欲しい。他人やインターネットに頼るのではなく、常に自分の力で考え、実践し、結果を振り返ることを繰り返すことで自らの成長を実感する経験を積んでいくことが必要と考える。さらに、「協働することができる人間の育成」では、個人のみでは成し遂げることが困難な課題でも、密接なコミュニケーションに基づく他者との協働で達成することが可能であるということ、実践を繰り返すことで学ばせたい。これらの3点は密接な相互依存関係にあるため、バランスよく育成していく必要があるとも考えている。

上記の理念を実現するために次の【方針・方法】により教育を実践している。

【方針・方法】

「新しい目標を見つけ、自ら考える力」、「自尊感情」、「協働」の理念を実現するために、次のような教育活動の方法・方針を取り入れている。まず、すべての理念に関わる共通の方針として、「個々の学生の特性や状況を把握する」よう努めている。これは学生の特性に合わせた指導につなげるためであり、講義内外を問わずコミュニケーションをとる機会を増やすようにしたり、他の教員との情報共有を通じて行っている。

「自尊感情」

- 自尊感情の育成には成功・達成の経験を増やすことが不可欠であると考えられる。そこでまず達成意欲を向上させ、様々な課題を投げ出さずに最後までやり遂げる習慣をつけさせる

- 学生の課題の遂行中のトラブルや疑問には即時対応できるようにし、彼らが確実に課題を達成できるようにフォローする
- 随時振り返りをする習慣をつけさせ、課題遂行中の良かった点・問題点を見出し、次の課題達成の糧とさせる
- 成果を発表・公開する機会を与え、達成した喜びを感じさせる

「新しい目標を見つけ、自ら考える力」

- 常に学生への問いかけをし、自ら考える機会・時間を増やすようにしている
- 1つのトピックにも様々な観点や解釈があることを伝えるため、単一の教科書は用いず、様々な視点の情報を極力網羅したオリジナルの講義資料を提示している
- 研修旅行での施設見学やOBとの交流を通じて、最新のコンテンツ情報や道外の情報に触れる機会を与えている

「協働」

- 講義開始・終了時間を必ず守り、協働に不可欠な規範順守の手本となるようにしている
- グループでの課題達成を要求する機会を増やし、個々の役割を果たすことで困難な課題の達成につながることを、実践を通じて学ばせている
- グループ活動の成果については、グループ内、または他グループメンバーとの相互評価の機会を与え、次の課題達成への糧となるように振り返りをさせている

【成果・評価】

自分の実施した教育活動の評価・成果については次の通りである。

- 授業アンケートでの目標達成できたという回答は80%以上である
- 授業公開の結果は高評価である
- ゼミ生の就職率100%を継続している
- 授業で制作した作品の展示を実施している

【目標】今後の目標は次の通りである。

短期目標

- 学期末及び広報イベント等での学生作品公開を継続し、評価される場を提供する
- 学生の意欲の向上・維持の具体的方法を検討・実践し、学期末に評価を実施する
- グループ活動の成果の評価法を検討・実践し、学期末に評価を実施する

長期目標

- 学習意欲向上の手法や、成果の評価法についての学術的検討を実施する
- 担当科目の教育に通じるコンテンツツールのフィールドワークと成果の公開